

区画道路改良事業（西深井）説明会 主な質疑応答

No.	質問	回答
①	地盤調査の結果を教えてください。	事業地の一部に軟弱地盤があることが判明しました。盛土による約12か月間の圧密沈下期間を設け、地盤改良を行います。
②	新設道路付近の家屋やブロック塀に影響はありますか。	家屋等に影響がないよう十分注意して行いますが、工事の影響が想定されるお宅については、事前調査と事後調査を行います。
③	小学生の通学路についての安全対策はありますか。	現在、歩行者と車両と一緒に狭い道を通行しているが、新設道路が開通することで、歩行者と車両のすみ分けができ、安全性が向上すると考えています。
④	信号機は設置されるのですか。	千葉県警察と協議を行ったところ、信号機は付かない予定です。
⑤	真和団地から古谷自治会に向かう道路と西深井小学校道路との交差点部分3箇所が危険ですが、何か安全対策はしますか。	交差点内にカラー舗装と交差点マークを設け、注意喚起を行います。
⑥	上記の交差点部分3箇所に優先道路はありますか。	信号機のない交差点に、どちらが優先というのはありません。優先を設けると、優先側の車両が注意なく交差点内に進入するため、危険となります。両者が注意しあって通行してください。
⑦	浅間神社周辺の交差する部分の安全対策はしますか。また、一時停止は設置されますか。	新設道路が整備されることにより、現在の主従関係が変わるため、既存道路の交差する手前にカラー舗装と文字を設け、事前に注意喚起を行います。一時停止は規制となるため警察の管轄となります。千葉県警察との協議の中で一時停止の必要はないと回答を得ています。
⑧	西深井小学校（避難所）へのアクセスは物流施設側（西側）があれば、流山街道側（東側）からのアクセスは必要ないと思います。	現在の西深井小学校周辺は狭い道路が多く、緊急車両が遠回りしなければならぬ状況です。アクセス路が多くなれば、災害時に選択肢が多くなり、対応の幅が広がります。
⑨	狭窄施設は具体的にどのようなものでしょうか。	流山街道側にラバーポールで狭窄施設を設け、車両速度や通行量の抑制を行います。大型緊急車両が通行できる3m幅としています。
⑩	狭窄施設は流山街道側にしか設置されないのでしょうか。物流施設側（西側）には設置されないのでしょうか。	今回の整備では、物流施設側（西側）に狭窄施設を設ける予定はありません。整備後の交通状況を見て検討します。
⑪	流山街道と新設道路や歩道橋から入る道路の付近に、案内看板や標識、停止線などは付くのでしょうか。	千葉県警察と協議を行ったところ、流山街道との交差点部分について、注意喚起看板等を付ける予定はありません。整備後の交通状況を見て検討します。

⑫	ゾーン30やスクールゾーンを設ける予定はありますか。	ゾーン30、スクールゾーンは、交通規制になるため警察の管轄となります。地元自治会の総意として、自治会からの要望や住んでいる方の了解をいただき、交通規制するものです。必要であれば、市役所にご相談ください。
⑬	雨水排水の対策はどのような対策をしていますか。また、全体的に水路改修は行われるのでしょうか。	現在の雨水排水設備がないところに側溝を設け、適切に排水することが出来るようになります。また水路改修については、新設道路に関わる範囲のみボックス水路に改修します。
⑭	大型車両の通行禁止の規制はするのでしょうか。	大型車両の通行は禁止ではありません。生活道路は常時、大型車両の通行を想定しておらず、大型車両が物理的に狭い道路を通行することはありません。大型車両が通行する場合、周辺の工事車両のみとなります。
⑮	工事中の振動や騒音についての対策はありますか。	騒音や振動をゼロにすることは困難ですが、低騒音型の重機等を使用したり、騒音・振動等が発生する場合は事前に周知、作業時間帯に配慮するなど対応を心がけてまいります。
⑯	新設道路と既設道路の高さ関係を教えてください。	基本的に既存道路に高さを合わせ、交差点を整備いたします。大きく高さが変わることはありません。